

平成 29 年度

事 業 報 告 書

就労継続支援 B 型事業所 明成園

平成29年度 就労継続支援B型事業所 明成園 事業報告

平成29年度は、「働いて・暮らす」の基本方針をより具体化することができるよう、就労機会の提供と工賃の支払いを通じて所得を保証して、利用者が安心して地域で「働く・暮らす」を目指して事業展開を進めてまいりました。

また、建物・設備の部分では、利用者が安全な環境のもと安心して就労活動に取り組めるよう浄化槽の整備や作業棟の設備整備を行いました。経年に伴い建物や設備に修繕や補修が必要となり、経費が膨らむ現象が見られるようになってきました。

1. 運営の実績

(1) 利用者定員 52名

(2) 利用状況

区 分	開所日数	延利用者数	一日平均利用者数	利用率
4月	22	1,118	50.8	98
5月	23	1,170	50.9	98
6月	22	1,121	51.0	98
7月	23	1,162	50.5	97
8月	23	1,159	50.4	97
9月	22	1,108	50.4	97
10月	23	1,145	49.8	96
11月	22	1,104	50.2	97
12月	23	1,159	50.4	97
1月	22	1,144	52.0	100
2月	23	965	42.0	81
3月	23	1,133	49.3	95
合 計	271	13,488	49.8	96

※平均年齢 37.6 歳 (平成30年3月31日現在)

(3) 生活支援

①利用者が地域社会の中で、安全にかつ安心して「働いて・くらす」を継続できるよう、挨拶、身だしなみ、マナー、掃除、各種行事などを通じ、社会や地域に対する感謝の気持ちを大切に行動できるよう努めた。

②利用者一人ひとりが、日常生活におけるマナー（言葉づかい、挨拶、規律を守る、身だしなみを整える等）を習得して、円滑な対人関係を構

築できるよう支援を行った。

③利用者の権利擁護の観点から、日常的なサービス提供における苦情や相談に対しては、適切に対応できるよう体制の充実を図るとともに個人情報保護についても適切に対応するよう努めた。

④虐待防止や権利擁護に対する意識の啓発と自己研鑽に努め、利用者の尊厳を守り適切に対応するよう努めた。

⑤協力医療機関の医師による健康診断や総合健康診断、インフルエンザ予防接種を行い利用者の健康管理に努めた

⑥安全かつ適切に、質の高い就労支援を行うための事故防止に努めるとともに、年3回避難訓練を行い、利用者の安全に対する知識の啓発に努めた。

⑦社会貢献の一環として、添川町内会をはじめ、災害で罹災した地域へ自主生産であるトイレットペーパーを配布するなどして、利用者の就労活動が広く地域社会へ認知されるよう努めた。

(3) 就労支援

①平成29年度支給工賃

支給工賃総額	20,989,000 円
一人あたり平均工賃 (月)	33,636 円

②平成29年度作業収入

クリーニング	77,265,987円
トイレットペーパー	29,479,210円
その他	1,012,171円
合計	107,757,368円

③利用者へ安定した工賃支給を継続していくためには、事業振興が不可欠であるため、障害者優先調達推進法を積極的に活用して、少しでも多くの顧客を確保できるよう作業開拓に努めた。

2. 職員

職種	常勤	非常勤
施設長 (管理者)	1名	
職業指導員	16名	

サービス管理責任者	1名	
調理員	1名	
嘱託医		2名

3. 主な行事

実施月	行事内容	開催場所
4月	お花見	河川公園
7月	バーベキュー	明成園園庭
10月	なべっこ	明成園園庭
12月	感謝のつどい	秋田キャッスルホテル
3月	年度末手当支給	秋田パークホテル
※この他にも、利用者の誕生会をその都度行っている		

4. 職員研修

実施月	内 容
6月	全国社会就労センター職員総合研究大会
7月	日本知的障害者福祉協会 全国施設長研修会
10月	全国社会就労センター職員研修会
11月	全国社会福祉経営者協議会経営者セミナー
1月	労務管理研修会
2月	全国社会就労センター長研修会

5. 施設整備

	整備内容	金額
1	本館及びおしぼり作業棟屋根塗装	2,200,000
2	クリーニング薬品庫整備	2,516,400
3	トイレトペーパー作業棟及びクリーニング ロール作業室 排気ダクト設備整備	3,500,000
4	汚水浄化槽整備	9,460,000
5	第三浄化槽整備	6,318,000